

小学4年社会「県内の特色ある地いきのようす」単元デザイン

令和7年12月17日（水）5時間目 4年2組教室

宇城市立不知火小学校 平松美由紀

学ぶ意味を問う、学ぶ目的を持たせる問い

【主な学習内容・学習活動】

学習課題と関係する資料から、八代市の様子やまちづくりについて予想し、学習の見通しを持つ。

教科書の資料や、インターネットの情報をもとに、八代市の特色や国際交流について調べる。

評価①【態】

八代市の特色をまとめよう。
①（港、有名な場所、等）

八代市の特色をまとめよう。
②（特産品等）

食文化による国際交流についてまとめよう。

八代市が行っている国際交流についてまとめよう。

評価②【知・技】

八代市の魅力を伝えるキャッチコピーをつくろう。

評価③【思・判・表】

単元の振り返り（評価）

大型船がやってくる八代市は、どのような特徴があり、どのようなまちづくりを行っているのでしょうか。

知識・技能をつなぐ問い

八代市ってどんな場所？
特産品には何がありますか？

なぜ大型船が八代市にやってくるのでしょうか。

見方・考え方を発揮させる問い

外国の人は、どのような思いで日本の八代市にやってくるのでしょうか。

八代市に住む人は、外国の人とどのように関わりたいと思っているのでしょうか。

八代市に住む人は、八代市をどのようなまちにしていきたいと思っているのでしょうか。

定着確認

学んだ意義を問う、単元の最後に聞きたい問い

八代市のまちづくりの魅力を伝えるキャッチコピーを紹介しましょう。

単元のゴールの姿

八代市の地形や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、他国との協力関係などに着目し、まちづくりや国際交流など人々の様子をとらえ、表現することで、八代市の人々が協力しながらまちづくりに努めていることを理解することができる姿。

【目標】（本時6／7時間）

外国の方との交流について調べたことをもとに、国際交流に関わる人々の願いや、交流の大切さを表現することができる。

過程	教師のコーディネート・子供の姿	
導入（5分）	1 本時の課題を共有する	◇八代市についてどのようなことが分かりましたか。 ◆外国の人がたくさんやってくる。 ◆外国の料理を出してくれるお店もたくさんあったね。 ◇自分の国の料理があると外国の人もしょいかもしれないね。 ◆他にも、外国の人のための取組があるのかな？
	前時までの学習を振り返る。	【めあて】外国の人との交流活動と、それに関わる人たちの願いについてまとめよう。
展開（30分）	2 課題を解決する	【個別の支援や配慮事項】 ・他の児童のカードを閲覧できるようにしたり、資料がまとめてあるページを簡単に確認できるようにしたりしておく。
	①担当会議	◇これまで調べたことで分かったことを出し合ひましよう。 ◆外国の人と一緒に活動する取組もあったね。 ◆イベントもあっているみたいだよ。 ◆お互いの言葉や文化も勉強していたみたい。 ◇グループに戻って、会議の内容を伝えましよう。
	②グループ活動	◇調べたことをもとに、一人一人カードにまとめましよう。 ◆どの写真を使うと、交流の様子が伝わるかな。 ◆お互いに交流を楽しんでいる様子を伝えたいよね。
		評価 知・技(5)ア 必要な情報を集め、読み取り、八代市では人々の協力により国際交流が行われていることを理解できている。 (オクリンプラス・ノート・発言)
終末（10分）	3 学習内容をまとめる	◇スライドを紹介し合ひましよう。 ◆外国の人と関わりながら生活していきたいんだということがわかった。 ◆外国の人が参加できるイベントや勉強会がたくさんありました。
	4 振り返りをする	◇Excelシートに記入ましよう。 ◆外国の人と交流するイベントがたくさんあることがわかった。 ◆活動に参加している外国の人だけではなく八代市の人もしょ顔になっていた。 ◆他の町も、同じような活動があっているのか、調べてみたい。
終末（10分）	【まとめ】	八代市では、外国の人と協力しながら生活していくために、たくさんの交流活動が行われている。